

製品名: GRP78 BiP ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab11795**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット、魚
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	78kDa

抗原情報

遺伝子名	HSPA5 GRP78
別名	78 kDa glucose-regulated protein (GRP-78) (Endoplasmic reticulum luminal Ca(2+)-binding protein grp78) (Heat shock 70 kDa protein 5) (Immunoglobulin heavy chain-binding protein) (BiP)
遺伝子 ID	3309.0
SwissProt ID	P11021
免疫原	アミノ酸配列範囲: 505-570 のヒトタンパク質からの合成ペプチド

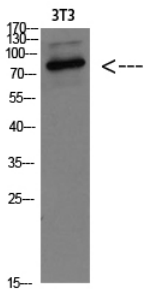
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、熱ショックタンパク質 70 (HSP70) ファミリーに属します。小胞体 (ER) の内腔に局在し、ER におけるタンパク質のフォールディングと組み立てに関与しています。このタンパク質は多くの ER タンパク質と相互作用するため、細胞内におけるタンパク質輸送のモニタリングにおいて重要な役割を果たす可能性があります。[RefSeq 提供、2010 年 9 月]、疾患：関節リウマチにおける自己抗原 [MIM:180300]、機能：ER 内で多量体タンパク質複合体の組み立てを促進する役割を果たしていると考えられます。類似性：熱ショックタンパク質 70 ファミリーに属します。細胞内局在：ステージ I からステージ IV までのメラノソーム分画において、質量分析法によって同定されました。サブユニット：DNAJC1 と相互作用 (J ドメインを介して) (類似性による)。EIF2 複合体の構成要素であり、少なくとも CUGBP1、CALR、CALR3、EIF2S1、EIF2S2、HSP90B1、HSPA5 から構成される。CABP1、DNAJB11、HSP90B1、HSPA5、HYOU、PDIA2、PDIA4、PPIB、SDF2L1、UGT1A1、およびごく微量の ERP29 を含む大規模なシャペロン多タンパク質複合体の一部である。CALR および CANX は含まれないか、ごく微量である。TMEM132A と相互作用する。

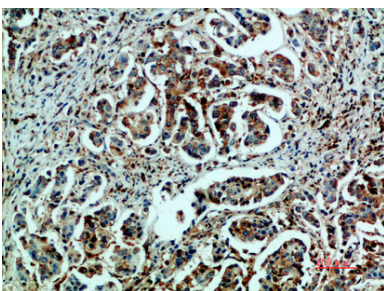
研究分野

抗原の処理と提示、プリオン病、

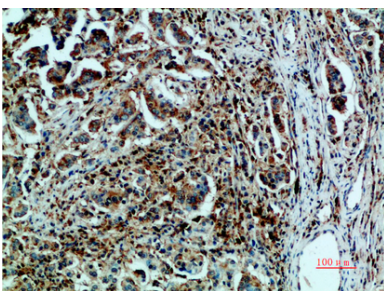
画像データ



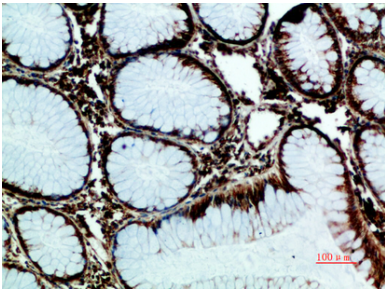
3T3 細胞溶解液のウェスタンブロット分析。抗体は 1:1000 に希釈した。二次抗体は 1:20000 に希釈した。



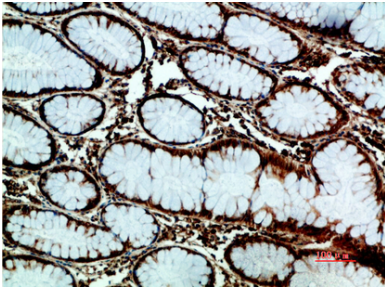
パラフィン包埋ヒト乳癌の免疫組織化学分析、抗体は 1:200 に希釈された



パラフィン包埋ヒト乳癌の免疫組織化学分析、抗体は 1:200 に希釈された



パラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学分析、抗体は 1:200 に希釈された



パラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学分析、抗体は 1:200 に希釈された